



学校教育目標 一人一人が、たくましく豊かに生きる生徒の育成

# 体育大会 大成功！



5月8日の土曜日、朝方の雨で少し心配しましたが、無事に今年度の体育大会を開催することができました。時おり吹く強風にも負けず森中生は躍動し、走って跳んで投げて、踊って笑って協力して、完全燃焼の体育大会になりました。生徒会種目「森ンピック」や「50周年記念全員習字」など生徒が企画したイベントもあり、大変盛り上がりました。生徒は「やればできるんだ」「つくり上げる喜びを感じた」等、自分たちの力強さを実感できたようです。体育大会の詳細は学年部報をご覧ください。PTAの皆様には多大なるご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

## 5月1日は開校記念日

昭和47年4月1日に米内沢中、前田中、森吉中の3校を統合して新しい森吉中学校が誕生しました。しかし、4年間は3つの校舎で別々に生活していたそうです。ここ桂瀬の丘に新校舎が完成したのは昭和51年2月。この年の5月1日から新校舎での生活が始まったので、この日を開校記念日としています。ちなみに、右の冊子は「昭和47年度前田校舎卒業第1期生一覧」。47年度の卒業生を1期生としているので、今年の3年生は50期生になります。ちなみに本校職員の森川先生は30期生、柏木先生は40期生です。



## 講演会の講師決定

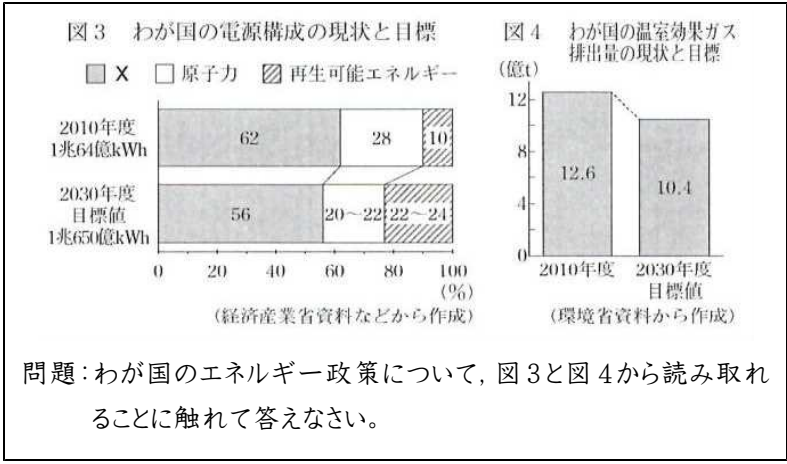
10月31日に開催する50周年記念講演会の講師が決定しました。

### 本城 奈々さん

昭和61年7月3日、秋田県田森吉町生まれ。幼少期より歌手になりたいという夢を抱き、高校卒業と同時に上京。働きながら、路上やライブハウスでの音楽活動を積み8年目の平成24年春、ふるさと秋田へ帰郷。ふるさとの魅力、ふるさとへの想いを歌に乗せ、イベントステージや学校、福祉施設など様々な場面でライブを行っている。根子在住。

# 新型コロナウイルス感染症対策の徹底を

4月以降、秋田県内でも連続して新型コロナウイルスの感染者が確認され、特に秋田市では学校等でのクラスターが発生して心配な状況です。9日には県独自の警戒レベルが、秋田市に限り、レベル4に引き上げられました。このような状況を受け、11日には県中体連の会議で春季全県総体の中止が決定しました。今週末の大会に備えていたテニス部や柔道部、相撲部のみなさんには大変残念なお知らせでしたが、命と健康を守るために我慢してほしいと思います。今私たちにできることは、マスクの着用、毎朝の検温、3密の回避、うがい・手洗いの励行等、今まで通りの感染症対策だと思っています。ご家庭でも声をかけていただきたいと思います。



# 学力向上を目指して

左の社会の問題は、令和3年度の秋田県高等学校一般選抜学力検査です。かつては社会といえば「暗記科目」と言われたものですが、このように思考力や表現力が問われるものになってきました。



学習課題に対して、生徒は自力で挑みます。すらすらと解く生徒もいれば、考え込む生徒もいます。その後、自分の解き方を友だちに説明したり、友だちと自分の考えのズレについて話し合ったりします。このような授業をすることによって、表現力が高まり多面的な考え方が身に付くと考えています。3年生は、27日に全国学力学習状況調査があり、毎月の実力テストも控えています。授業で身に付けた力を存分に発揮してほしいと思います。保護者の皆様に提案ですが、時折、子どもの家庭学習ノートを見てみてはいかがでしょうか。

# 体調管理や事故防止に気を付けて有意義な週末を